

★被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】は注文番号473にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
★関東子ども健康調査支援基金【寄付】 注文番号:472 1口1000円～ にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。

COOP-JOSO News Letter

2021年3月5回号 発行:常総生協広報G



2020年度活動テーマ「JOSO食材でかんたん・うちごはん ～食卓から笑顔あふれる未来へ～」

【第3弾】3.11から10年 ～未来につなげよう～

様々な節目である2021年ですが、生産者の方々から「3.11から10年～未来につなげよう～」という題目で3月2回に引き続き、3月5回は二本松有機農業研究会の大内さんからメッセージをいただきました。協同組合の意義や役割、私たちに出来る事を考えるきっかけとして学び、真の復興につなげていきたいと思ひます。

あきらめず野菜を作り続け、自ら生み出すこと

～二本松有機農業研究会(福島県二本松市) 代表 大内督～

2011年3月11日の東日本大震災、原発事故から10年を迎えようとしている。震災の日金曜日、提携先への野菜出荷の日で忙しくしていた、14時46分、私は丁度車を走らせて自宅に戻ろうとしていた時に激しい揺れが起こった。心配して急いで自宅に戻ったが、食器棚の皿が崩れているのと、土壁が少しはがれた程度で、思っていたよりは被害は少なかったので一安心した。その後、情報も乏しかったが停電も2日目には解消してテレビに映った津波の被害を見た時には絶句してしまったが、さらに驚いたのが原発が爆発し放射能汚染が広がっているというニュースだった。福島のほうれん草から放射能が検出され出荷停止になったと報道があり、我々の圃場(ほじょう)の野菜も汚染されているのではないかと不安が出てきた。その後、知り合いのついで自分たちの小松菜とほうれん草を放射能検査



をしてもらったがやはり汚染されていた結果にがっかりし、父と二人で畑にあるほうれん草、小松菜、キャベツなどの野菜を全て抜き取り使わない畑の隅に捨てた時には野菜に対して申し訳ない気持ちと、今後二本松で有機農業はできないのではないかと不安でいっぱいだった。そんな私の不安をよそに父は「作ってみなければ分からない」と野菜作りを行っていた。しかし作って測って見たら、検出限界以下を示すNDが並び福島で有機農業をできるのではないかとかすかな光が見えた気がしました。震災後、提携先のお客様は半分以上の4割くらいにまで少なくなりましたが、逆に4割のお客様が残ってくれたと思うようにし、**とにかく野菜を作り、検査をしデータを見せることを徹底していた結果、少しずつお客様も増えてきています。**中には小さな子を持つ若いお母さんたちもお客様になってくれているので、こちらが心配してしまうほどですが、我々を信頼してくれているので、益々しっかりしたものを作らなくてはとすぐ励みになっている。

震災後、力を入れたのが人参ジュースだ。それまで余った人参を加工するくらいだったが、本格的に商品化することにし好評を得られた。現在も毎年10トン以上の人参を加工してもらい販売しているが、常総生協を始め新たな取引先も増えてきて、当会の収入の柱になっている。原発事故後、エネルギー問題にあまりにも無知だったことを反省した。スイッチを入れれば明かりがつかうのが当たり前で、そのエネルギーがどこから来るのかと深く考えてこなかった。我々にも何かできないかとエネルギー部会を設置し勉強会を重ねた結果、2018年に**宮農型発電所を完成できた。出力50kWと本当に小さな発電所だが、原発に頼らない安全な社会のためにこれから我々にできることを実践していきたい。**10年間、多くの方々に支えられてここまで歩んでこられた。そのご恩を返すためにも自立しなくてはと思う。これからも安全な食べ物と安全なエネルギーの生産を心掛けて、この地で有機農業を続けていきたい。

(文責:二本松有機農業研究会 大内督)

2021年度総代会前 「おしゃべり会」 開催のお知らせ!!

(懇談会)

生協本部と
オンライン開催

春風が心地よいこの頃、組合員の皆様には日頃の生協活動、地域の催し、商品利用へのご協力ありがとうございます。

早いもので、2020年度も終わり、2021年度に入ります。2020年度は新型コロナウイルスの影響で生協まつりの中止、組合員活動もオンライン化等様々な運営の変更が余儀なくされました。みんなで、この一年でできる様になったことを振り返ったり、今度はこんなことをやってみようかと、話し合う場として「おしゃべり会」を開きます。

2021年度の活動テーマ(案)は「笑顔で育む免疫力」です。組合員皆さんの生活の知恵や、くらしの工夫の交流を深めていける年にしていきたいと思います。皆さんの「おしゃべり」の中から新たな発見、取り組みにつながるような会になればと思います。今年は新型コロナウイルスの影響を考慮して、生協本部参加&ZOOM(オンライン)参加の2種類で参加と、オンライン参加がしやすいように夜開催も検討しての日程となりました。

※ZOOMの使い方に不安がある方は生協までご連絡ください。ぜひご参加ください

【常総生協】2021年度総代会前地区「おしゃべり会」

こちらのQRコードを読み取るとWEBフォームからも申し込みます。※ホームページにも掲載されています。→



開催日程 ※ご都合の良い日程に参加できます。

日時	●ZOOM参加のみの開催(定員:50名) ①4/2(金)、②4/16(金)20:00~21:00 ●ZOOM(オンライン)(定員:50名)とリアル(生協本部 定員10名まで)参加同時開催 ③4/13(火)10:00~12:00
場所	常総生活協同組合 2F組合員活動室 & ZOOM(オンライン)
申込み方法	1. ZOOM参加希望の方はWEBフォーム(https://forms.gle/yReiMcKYZ3Wjfa6H8)にてお申込みください。その際、メールアドレスの入力は忘れずをお願い致します。 2. ③のリアル(生協本部)参加希望者は、下記の申し込み用紙に記入して供給担当にお渡しいただくか、生協本部(0297-48-4911)にお電話下さい。 ★※切:開催①に関して3/31(水)まで、②、③開催は4/2(金)まで

キリトリ

～2021年度総代会前「おしゃべり会」(地区懇談会)リアル参加申し込み書～

★ZOOM参加希望者はWEBフォームにてお申込みください。

希望参加日NO:

お名前:

組合員番号:

参加人数:大人

人、子ども

人

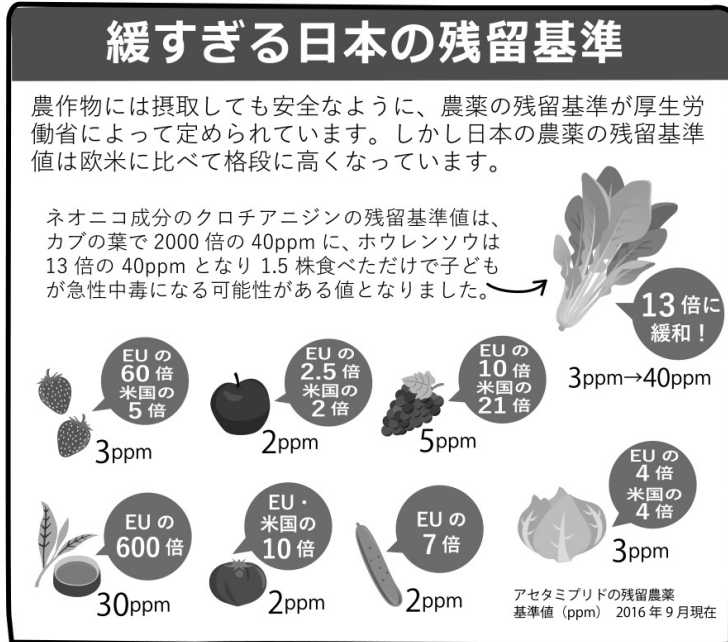
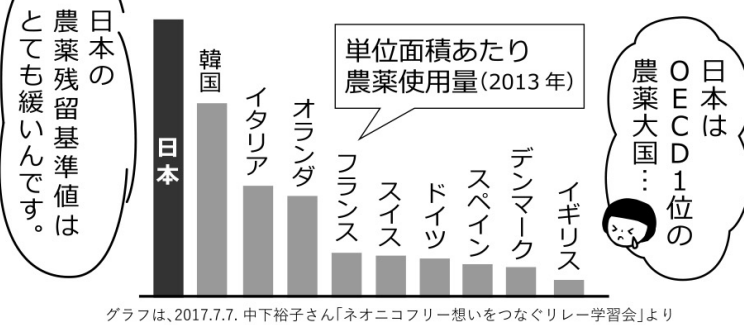


～新米ママぷっこのお悩み～

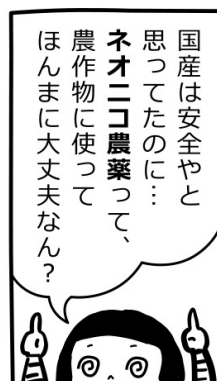
ネオニコ農薬

国産はだいじょうぶ？

作・画 まちなかみこ



* ネオニコは農薬使用回数が減らせるので、環境保型農作物(エコ農産物)と表示できます。



参考資料：NPO 法人ダイオキシ・環境ホルモン対策会議「新農薬ネオニコチノイドが脅かすミツバチ・生態系・人間」、中下裕子氏講演会「ネオニコフリー想いをつなぐリレー学習会」

発行：生協ネットワーク21
一般社団法人アクト・ビヨンド・トラストの2019年度助成を受けて制作しています。

理事会よもやま通信

発行 常総生活協同組合理事会
TEL0297-48-4911
FAX0297-45-6675

常総生協はみんなの「ほしい！食べたい！知りたい！」を応援します

園児も元気に、楽しく、みそ作り・みそ開き

今年度は、新型コロナウイルスの影響で、各地区での手前みそ作り講習会は中止でしたが、オンラインでのみそ作り講習会に挑戦（三月四回の Newsletter を参照）。また、出張食育講座として、学校法人沼田学園牛久幼稚園では、みそ作り・みそ開きを開催することができました。

毎年、牛久幼稚園では「親子レクリエーション」として、保護者と一緒に、年中組がみそを仕込み、自分たちが仕込んだみそを一年後の年長組でみそ開きします。そのみそを使って、豚汁を作り、親子で味わい、卒園前の恒例行事としています。

常総生協が一九九六年にみそ作りを始めてから、一〇年以上の歴史ある取り組みの一つです。

早々に中止の連絡が来る幼稚園もある中、牛久幼稚園からは「行事がごとく中止になっているので、園児が楽しく過ごせるひとときを作りたい」「何とかみそ作りを継続していきたい」との要望がありました。事前に先生方と念入りな打ち合わせを行い、日頃の感染対策に加え、

①園児のみで作る（保護者は不参加）
②スタッフは最少人数
③包丁を使う豚汁作りから

「みそ玉作り」に変更する

などの工夫と、茨城県食育協会の

皆様のサポートのもと、

2/9、2/10に年中組のみそ作り、

2/12、2/15、3/1に年長組のみそ開きを行いました。



大人のサポートが少ない中で、「園児のみでみそ作り・みそ玉作りが出来るかな」と、不安もありましたが、園児はともよくお話を聞いていて、自分で手袋を付け、「次は？」「これでいい？」など、やる気満々でした。「納豆みたいなにおい！」とマスク越しに嗅覚を使い、「四人家族だから、みそ玉が一つ余っちゃう、どうしよう？」と、腕を組んで頭を使い、みそ作り・みそ玉作りを満喫してくれたようです。また、子育てと家事を両立してきた心強いスタッフの知恵と工夫による手際の良さで、五日間の「みそレクリエーション」は無事に終わることが出来ました。

参加が叶わなかった

保護者の方々にも、お子様の楽しんでる姿を見ていただけたら…、との思いから、みそ作りの様子を撮影、限定公開の動画配信で、喜んでいただけたのも良かったです。

これからも、地域に必要とされる、愛される生協でありたいと思います。

（増本）

※保護者と園児より、お手紙をいただきました。ありがとうございます。

先日、みそ作りの味付けの指導、大変ありがとうございました。いつも、丁寧な指導をしてくださる。大変感謝しています。

そして、お絵描きの指導も非常にありがたく、当日は自宅でも楽しく過ごしていましたが、お絵描きの手本ができたことにより、みそ作りの楽しい雰囲気を味わうことができたことが嬉しかったです。本当にありがとうございました。

また、みそ作りについて、お話を聞かせてくださることで、お絵描きから試して頂く機会も増えます。宜しくお願い致します。

この度は、バレンタインデー等、忙しい中、お絵描きやみそ作りによりありがとうございました。

みそづくりのしあわせ

ありがとうございました。



常総生協が好きだ！



『理事会よもやま通信』へのご意見・ご感想は、OCR用紙の「意見・要望・連絡欄」、ネット注文の方は「ご意見のページ」にご記入をお願いいたします。